

昭和レトロな住宅で「よーいと」 田舎暮らし体験



期 日 令和5年1月21日(土)13:00から
22日(日)14:00まで

場 所 長野市中条 2449-2 田舎暮らし・交流センター

むかし精肉店だった住宅を改修し、宿泊を伴った田舎暮らし体験ができる場所が出来ました

さっそく「田舎暮らし体験」の計画を立てました。信州長野市で「田舎暮らし」とお考えの方、ご参加いかがでしょうか

体験は地元のお母さんが教える、信州名物おやき 手打ちうどん 地元産大豆を使った味噌づくり(味噌は一人1kg お持ち帰り可能)

地元住民から中条の暮らし、風土など紹介、最近の移住者からは中条の暮らし感想伝授などがあります。

「よーいと」とは「ゆっくと、のんびりと」という意味の方言です



改装中の元精肉店



交流スペース

体験内容・体験費用ほか

- ・粉もの おやき・うどんづくり体験 1,500円
- ・本地域特産大豆使用の味噌づくり体験 1,000円
- ・交流会費用(地元住民や前移住者) 500円
- ・体験住宅の費用(光熱水費・協力金等) 3,000円 計6,000円

定員は先着5名様
までとなります

寝袋の用意がありますが、別に寝具を希望する方は、別途2,500円程度が必要になります
食事提供はありませんが、体験で作るおやきやうどんが食事になります

調理器具、食器はあります、自炊は可能です

夕食の時間には地元住民や先輩移住者の方との交流会にご参加できます。

問い合わせ・申し込み (申し込みは裏面に記入してFAXいただくか、
同内容をメールで送信をお願いします) 定員になり次第締め切ります
長野市中条地区住民自治協議会(移住・定住対策担当) 大日方孝二

TEL:026-267-1020 FAX:026-267-1021

E-mail: nakajojichi@inc-catv.jp